

青果物の損傷防止のための包装設計

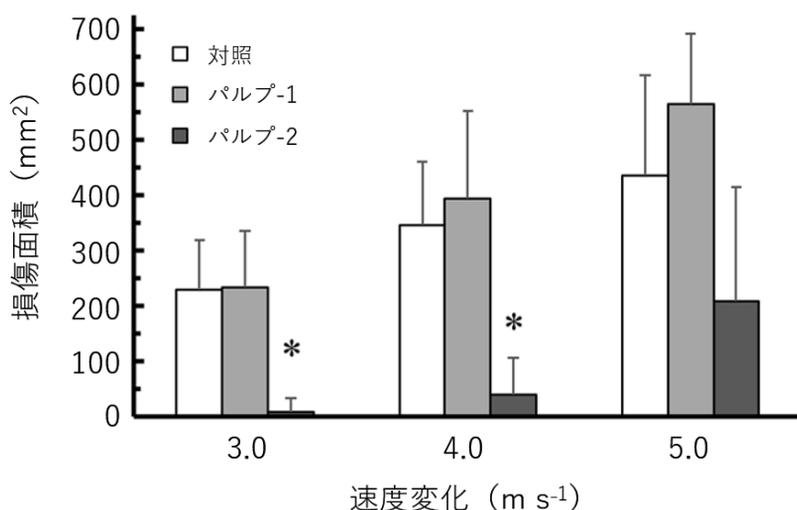
－リンゴの携行輸送容器－

成果の特徴

- パルプモールドトレイの開口部の口径を果実の直径よりも一回り小さくし、果実を宙づりにすることによって箱底方向からの衝撃の伝達を軽減します。
- 内装から外箱に至るまで紙系の資材のみで構成することも可能です。



最大加速度：980.7 m s⁻²



40 cm程度の高さまでの落下であれば、フルーツキャップやパルプモールド1枚（非宙づり）と比較し、ていあ部の損傷を大幅に軽減できる。

成果の活用

国内における青果物の販売チャネルの多様化や輸出拡大への適用が期待されます。

参考文献

Kitazawa H, Li L, Hasegawa N, Rattanakaran J. & Saengrayap R. (2018) *Environ. Cont. Biol.* 56, 167-172.

農林水産省・食料生産地域再生のための先端技術展開事業の成果です。